

## 第6学年1組 学級活動指導案

平成18年1月26日(木)第5校時

### 1 題材 もうすぐ中学生

#### 2 題材設定の理由

小学校学習指導要領解説特別活動編では、学級活動の活動内容として「日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」の中に「希望や目標を持って生きる態度の育成」が掲げられている。その中で、児童が自ら将来の生活や学習によりよく適応し、自己を生かそうとする生活態度を育てることが重要であり、そのために適切な情報・資料を提供することが大切であるとされている。また、特別活動の内容の取り扱いの中で「生徒指導の充実を図る協力体制」として、児童生徒にとって環境が変わる卒業時から入学時や年度初めに学級活動、児童会・生徒会活動、学校行事などを効果的に関連付けるなどして、児童の不安を解消し希望や目標を持って将来の生活や学習について考えられるように指導の工夫をする必要があるとも述べられている。つまり、学級や学校の生活への適応指導、児童生徒の自発的・自治的な活動、ガイダンスの機能などの充実が求められている。

そこで、小学校卒業を間近に感じるこの時期に、希望と目標を持って中学校への進学を考える機会を提供したい。

#### 3 児童について（33名）

多くの児童が中学校進学を楽しみにしている反面、何らかの不安感を抱いている児童も多いと予想されたため、その実態把握のために以下のようなアンケートを実施した。

1 中学校へ行くことを楽しみにしていますか。	結果			数値は割合(%)	
	男	女	計	兄弟あり	兄弟なし
①とても楽しみ	13	13	13	15	8
②まあまあ楽しみ	81	68	75	80	67
③あまり楽しみではない	0	19	9	5	17
④全然楽しみにしていない	6	0	3	0	8
	③女=3人 内1人は県外転出				
2 どんなことが楽しみですか(複数回答可)	男	女	計	兄弟あり	兄弟なし
①部活動	71	81	78	80	75
②友達関係	76	81	81	85	75
③行事	65	50	59	55	67
④先輩たち	29	13	22	25	17
⑤勉強	0	0	0	0	0
⑥その他 ( )	0	6	3	0	8
	⑥その他=1人(子どもだけで映画に行ける。)				

3 中学校に行くことを心配だと思いますか。

- ①とても心配
- ②少し心配
- ③あまり心配ではない
- ④全然心配ではない

結果 数値は割合(%)

	男	女	計	兄弟あり	兄弟なし
①	19	31	25	25	25
②	75	56	66	65	67
③	6	13	9	10	8
④	0	0	0	0	0

③男1人女2人 男1人は県外転出(兄弟なし)

4 どんなことが心配ですか(複数回答可)

- ①先輩たち
- ②友達関係
- ③勉強
- ④テスト
- ⑤先生
- ⑥部活動
- ⑦校則(学校のきまり)
- ⑧その他  
( )

	男	女	計	兄弟あり	兄弟なし
①	35	63	50	50	50
②	29	69	50	40	67
③	65	69	69	65	75
④	88	63	78	90	58
⑤	29	50	41	40	42
⑥	24	63	44	35	58
⑦	29	31	31	20	50
⑧	0	13	6	10	0

⑧その他=2人(給食)

5 その他 なんでも一言

- ・給食を学校で作ってください。(女)
- ・給食より、弁当か購買で買う方がよい。(女)
- ・たくさんの友達ができたらいいな。(男)
- ・和田小出身の子と同じクラスになりたい。(女)
- ・昔みたいに厳しいのかどうか。(男)
- ・通学が遠くなるので大変。(男)
- ・部活の先輩が厳しそうでちょっと心配。(女)
- ・テストがありませんように。(男)

アンケート結果からも分かるように、9割弱の児童が中学校進学を楽しみにしている反面、何らかの不安感を抱いている児童も9割超という実態が把握できた。

男女ともに楽しみにしていることとして、友達関係や部活動が挙げられる。また、兄弟の有無によってはっきりとした差が認められた。結果的には兄弟からの情報が、進学への意欲を増大させていると判断できる。

一方、女子児童の3割超が進学に対し「とても心配」と回答していることが気がかりである。項目別では、男子児童はテストに関する項目に、女子児童は学習面に加え対人関係に関する事に不安を感じているという結果が表れた。特にテストの成績に対しての不安は兄弟がある児童で顕著であった。

これらのことを勘案すると、進学についての期待要因についても不安要因についても、家庭内での兄弟からの情報量や内容の差が影響していると考えられる。そこで今回の授業を一つの機会として捉え、小学校での生活から中学校での生活へのスムーズな移行を願い、教師側が正しい情報を提供し児童同士で共有させ、希望と期待感を持って進学できるようになって欲しいと考える。

#### 4 指導について

今春には、児童たちは中学校へ進学する。「学習」「部活動」「先生」「先輩」「友達」「校則」「中間・期末テスト」とまだ見ぬ経験のないことと直面することになり、生活環境の変化は避けて通ることはできない。小学校の卒業を控えたこの時期、経験のないことに対して、耳から入る情報が正しく伝わらないため、余計に不安を感じることも多いと考えられる。そしてこれらの不確かな要因が生活全体に混乱を招き、中学1年生の不登校が急に増えることの一因となっていると考えられなくもない。

そこで、小学校6年生が現時点で不安に思っていることについて、進学先の中学校の教諭(学年主任)から直接正しい情報を伝えてもらう機会を設定した。2月上旬には中学校への体験入学や説明会等が計画されているものの、学級という精神的に安定した集団の中で、より正確な情報を提供してもらうことで、あいまいな知識から抱いていた不安は払拭され、中学校生活に向けての決意や希望を持てるようになると思う。そして、実際の訪問の際の視点がより定まるとも考えられる。

さらに、1学級集団という少ない人数の中に大多数が進学する中学校の教諭がゲストティーチャーとして入ってもらうことで、新1年生の授業態度や不安等の現状をより具体的に知ってもらうことができ、情報の共有が一層進むはずである。まさに今年度から福井市教委が掲げている『『中学校区教育』の推進プラン』の中の、

- ・小学校から中学校への連続性と滑らかな移行
- ・お互いの指導観を出し合いながらの授業づくり

等にも合致するところであろう。児童たちにとっても、美術科と体育科の教諭からの出前授業について今年度3回目の成和中学校の先生とのふれあいで、中学校の教諭への抵抗感も少なくなってきたはずである。

この題材での授業をステップに、児童たちには小学校を卒業するという自覚と中学校生活に自ら適応するための力を沸き立たせたいと考える。

#### 5 本時の目標

中学校の学校生活について話し合い、中学校についての理解を深めることにより、自分なりの希望や目標を持って中学校進学について考えることができる。

#### 6 準備物

アンケート結果、成和中学校紹介VTR、ワークシート

#### 7 本時の学習過程

学習活動	支援（・）と評価（☆）
1 本時の学習内容をつかむ。 ○中学校入学までのスケジュールを知る。  ○みんなが中学校についてどう思っているかを知る。	・後2か月弱で卒業し、中学校へ進学することを確認する。 ・成和中学校以外へ進学する児童のことを配慮する。 ・中学校についてのアンケート結果を確認する。 進学が楽しみ…88%（友達、部活…） 進学が心配…91%（テスト、勉強、友達…）

<p>○本時のめあてを知る。</p>	<p>・本時のめあてを確認させる。</p>
<p>中学校進学不安を乗り越え、希望や目標を持つ。</p>	
	<p>・成和中学校の先生を紹介する。</p>
<p>2 中学校生活について話し合う。</p> <p>○中学校生活のビデオを見る。</p> <p>○中学校生活について気づいたことを発表する。</p> <p>○中学校について分からないことや知りたいことについて話し合う。</p>	<p>・中学校の一日の生活についてのビデオを視聴させ、学校生活の様子を確認できるようにする。</p> <p>・小学校との共通点や相違点に着目させる。</p> <p>・グループごとに話し合わせ、分からないことや知りたいことについてまとめさせる。</p> <p>・アンケート結果にも着目させる。</p> <p>☆グループで中学校生活についての話し合いを進め、理解を深めようとしているか。〔行動観察〕</p>
<p>3 中学校について理解を深める。</p> <p>○中学校について分からないことや知りたいことについて質問し、理解を深める。</p>	<p>・グループごとに中学校の先生に質問に行かせる。</p> <p>・分かったことを学級全体で確認させ、理解を深めさせる。</p> <p>☆真摯な態度で、疑問解決のために積極的に行動しているか。〔行動観察〕</p>
<p>4 本時のまとめをする。</p> <p>○中学生からのメッセージを聞く。</p> <p>○授業の感想と中学校への希望や目標をまとめる。</p>	<p>・メッセージを聞かせ、希望や目標を持たせる。</p> <p>・不安や悩みにぶつかったとき、一人で悩まず今日のように友達や先生、先輩などに相談しながら解決していくことも大切であることを確認させる。</p> <p>・授業の感想と進学への希望や目標をワークシートにまとめさせる。</p> <p>☆自分なりの希望や目標を持って中学校進学について考えているか。〔行動観察・ワークシート記録〕</p>